

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
1	茨城キリスト教大学	日立市・茨城キリスト教大学連絡協議会連携事業「学生プロジェクト」	学生が主体的に取り組む、地域の課題解決や活性化テーマとした調査・研究活動を支援した。	1 実施期日 令和6年7月から令和7年3月まで 2 内容 (1) まちづくりに関する調査・研究の実施 (2) 成果発表会の実施（令和7年2月22日（土）） (3) 成果報告書の作成 3 実施プロジェクト (1) 「若者に向けた日立ガストロノミープロジェクト」 (2) 「We work in 日立市～年齢、性別などに捉われない働き方～」 (3) 「日立市のケアラー支援についての提案」	総合政策課
2	茨城キリスト教大学	学生モニター	市内大学の学生が、市の取り組みや地域課題の解決に向けて取り組む関係団体などを取材し、記事を作成する。	1 市報掲載号 2月20日号「ふくしのまちづくりを目指す 日立市社会福祉協議会」（茨城キリスト教大学） 2 学生モニターの人数 2人	広報戦略課
3	茨城キリスト教大学	日立市職員「グローバル・イングリッシュ研修」と新任職員研修「英会話講座」の実施	「外国人にもやさしい市役所」を目指し、主に外国人と係わる職場の職員を対象として、茨城キリスト教大学との連携による英会話力向上研修「グローバル・イングリッシュ研修」を実施し、2コース（各コース10回）に市職員16名が	【グローバルイングリッシュ研修】 1 実施期間 (1) おもてなし前期コース 令和6年 5月28日（火）から 7月30日（火）まで (2) おもてなし後期コース 令和6年10月1日（火）から12月24日（火）まで 2 受講者 16人	人事課
4	茨城キリスト教大学	公開講座「地域のもしもしに備えよう」地域防災プログラム	茨城キリスト教大学からの依頼により、大学主催の公開講座において、「災害時の決断力を高めるための備えと公助までの間に自分ができること（自分の命を守る：自助）」について講義を行った。	1 開催日 令和7年3月13日（木）～14日（金） 2 内容 (1) 災害時の決断力を高めるための備えと公助までの間に自分ができること（自分の命を守る：自助） (2) 誰一人取り残さないために私たちができる防災力を高める方法（周りの命も守る：「共助」）	防災対策課
5	茨城キリスト教大学	サクリエであそぼう小学生向けプログラミング体験・キッズコーナー	日立製作所日立工業専修学校と茨城キリスト大学の中島ゼミが協働で小学生向けのプログラミングスペースや幼児が遊べるキッズコーナーを開設して来館者が体験した。	1 実施期日 令和7年1月25日（土） 2 内容 幼児用の知能玩具等を用意して、親子での遊びを一緒に体験（キッズコーナー） 3 参加者 180人	文化・国際課（日立シビックセンター）
6	茨城キリスト教大学	女性の人材育成事業「1day女性カレッジ」	茨城キリスト教大学講師を招き、レジリエンス（精神的回復力）を題材に、「折れない心」を育てるための心の整え方やメカニズムを心理学の観点から学ぶ講座を開催した。	1 開催日 令和6年10月11日（金） 2 内容 「折れない心をつくるレジリエンスの育て方」 3 参加者 26名（託児2名）	女性若者支援課

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
7	茨城キリスト教大学	リカレント教育連続講座2024	茨城キリスト教大学准教授を招き、リカレント教育連続講座として、自分の中にある思い込みや周囲の意見等、自らを縛る様々なものから自由になる方法について心理学の観点から学ぶ講座を開催した。	1 開催日 令和6年10月26日(土) 2 内容 「心理学」思考の自由を取り戻す方法 日常という制約を克服する 3 参加者 16名(託児2名)	女性若者支援課
8	茨城キリスト教大学	女性の就業支援講座	茨城キリスト教大学教授を招き、子どもにかかわる仕事や就業に関心のある女性に対し、子どもとかかわる上で大切な発達段階や心理的特徴を学ぶ講座を開催した。	1 開催日 令和7年2月17日(月) 2 内容 「子どもの発達段階と大人のかかわり方」 3 参加者 10名(託児3名)	女性若者支援課
9	茨城キリスト教大学	日立市巡回支援専門員整備事業	茨城キリスト教大学のカウンセリング子育て支援センターに所属する教員が、市内の保育園等の施設を巡回訪問し、発達が気になる児童への対応について保育士等に対して助言等の支援を行った。	1 巡回に参加した教員 8人 2 訪問した園の数 15園 3 巡回した回数 42回	障害福祉課
10	茨城キリスト教大学	第1回発達段階に応じた子育て講座	様々な専門職の講師をお招きして子育てに関する講座を開催し、子どもの発達段階に応じた学びの場を提供した。	1 配信日時 令和6年7月10日(水)～8月15日(木) 2 方法 日立市公式YouTubeチャンネルで一般公開(全4回) 3 内容 「子どもの社会性ってなあに？-子どもの世界を知ろう-」 4 講師 中島 美那子氏(茨城キリスト教大学 教授) 5 総再生回数 1,246回	子どもセンター
11	茨城キリスト教大学	産学連携等研究開発補助事業	県北地域中小企業が大学等と共同研究契約等を締結して実施する研究開発に係る経費を補助した。	1 支援件数 1件 2 主な内容 高齢者向け小容量ゲル状プロテインの開発	商工振興課
12	茨城キリスト教大学	パンダ誘致推進事業	日立市ジャイアントパンダ誘致推進会議へ委員として、3名の学生が参画		観光振興課
13	茨城キリスト教大学	たがとしょかんこどもまつり	学生サークルTanPoPoの協力を得ることにより、人形劇を上演した。	1 開催日 令和6年11月16日(土) 2 内容 人形劇の実施 3 参加者 12組 29人	多賀図書館

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
14	茨城キリスト教大学	読み聞かせ講座	茨城キリスト教大学の文学部の教授を講師に迎え「読み聞かせ講座」を開催した。	1 開催日 令和6年11月20日 2 題 目 「声をとどける読み聞かせ～絵本選びの極意～」 3 受講者 16名	南部図書館
15	茨城キリスト教大学	ひたちシーサイドマラソン事業	茨城キリスト教大学の学生が運営係員として関わった。	1 開催日 令和7年11月17日 2 内容 給水所担当(22人)	スポーツ振興課
16	茨城キリスト教大学	日立市いじめ調査委員会	日立市いじめ調査委員会を開催した。 (委員長:茨城キリスト教大学教授)	1 開催日 令和7年3月26日(水) 2 内容 いじめの定義等について 事案検討	指導課
17	茨城キリスト教大学	日立市いじめ問題対策連絡協議会	日立市いじめ問題対策連絡協議会を開催した。 (委員:茨城キリスト教大学教授)	1 開催日 令和7年2月5日(水) 2 内容 いじめの定義等について 日立市における児童生徒のいじめの状況について 各組織・団体との連携について	指導課
18	茨城キリスト教大学	部活動の段階的な地域移行に向けた検討委員会	部活動の段階的な地域移行に向けた検討委員会を開催した。 (委員長:茨城キリスト教大学准教授)	1 開催日 令和6年7月22日(月) 2 内容 日立市の部活動地域移行に向けて 文化部の取り組みについて 県の地域移行の現状と課題について	指導課
19	茨城キリスト教大学	教育ボランティア支援事業	茨城キリスト教大学に教育ボランティア募集案内の協力を依頼し、応募した学生を採用した。学生は市内小・中学校、特別支援学校で学習指導の補助等のボランティア活動を行った。	1 実施期日 令和6年4月から令和7年3月まで 2 採用者 33人 3 採用実績(校種別) (1) 小学校14校 (2) 中学校3校 (3) 特別支援学校1校	指導課
20	茨城大学	学生モニター	市内大学の学生が、市の取組みや地域課題の解決に向けて取り組む関係団体などを取材し、記事を作成する。	1 市報掲載号 3月20日号「茨城県北地域おこし協力隊 大場一雅さんに取材してきた！」(茨城大学) 2 学生モニターの人数 2人	広報戦略課
21	茨城大学	茨城大学基盤教育開講授業「茨城学」への講師派遣	茨城大学基盤教育開講授業「茨城学」の講師として、市職員1名を派遣した。	1 開催日 令和6年7月12日(金) 2 内容 「コミュニティ通貨アプリ[まちのコイン]を活用したコミュニティ活動活性化」 3 受講者 813人	人事課

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
22	茨城大学	日立市防災士養成講座	日立市防災士養成講座における履修科目の一つとして、講義「地震・津波による災害」について、信岡尚道教授の講師派遣を依頼した。	1 開催日 令和6年8月31日(土)、9月1日(日) 2 内容 災害発生のしくみ、災害に関する情報、災害対策、自助、共助等について 3 参加者 85名(コミュニティ関係者、市職員等)	防災対策課
23	茨城大学	オープンラボ	茨城大学工学部 梅津研究室の学生による修士論文、卒業論文の研究のシステム展示とデモンストレーションを行い、来館者が各種の学習支援システムを体験した。	1 実施期日 令和6年6月1日(土)、2日(日) 2 内容 (1) 写真入りクイズの印刷 (2) 文字を用いたメディアアートの実演と印刷・配布 (3) 床プロジェクションによる月の満ち欠け・重力場の体験	文化・国際課(日立シビックセンター)
24	茨城大学	夏の特別イベント「サク・スポ2024」展示物の製作及び設置	茨城大学工学部 人間情報工学研究室 矢内浩文准教授による人間の反射スピードを計測する展示物の製作及び設置をし、来館者が体験した。	1 実施期日 令和6年7月20日(土)～9月1日(日) 2 内容 反復トレース体験装置(画面に指で10cm幅の線を何本引けるかを測定する装置) (1) ソフトウェアの開発 (2) ハードウェアの提供(液晶ペンタブレット(16インチ、4K、タッチ機能付き))	文化・国際課(日立シビックセンター)
25	茨城大学	オープンラボ	茨城大学工学部 城間研究室の学生による修士論文、卒業論文の研究のシステム展示とデモンストレーションを行い、来館者が各種のロボット操作を体験した。	1 実施期日 令和6年8月3日(土) 2 内容 (1) 自立ロボットの走行デモ (2) ロボットを使った地図作成 3 参加者 延べ60人	文化・国際課(日立シビックセンター)
26	茨城大学	オープンラボ	茨城大学工学部 道辻研究室の学生による修士論文、卒業論文の研究のシステム展示とデモンストレーションを行い、来館者が各種の学習支援システムを体験した。	1 実施期日 令和6年8月25日(日) 2 内容 (1) 鉄道車両のダイナミクスに関する研究 (2) 鉄道車両車輪の違い体験 3 参加者 延べ30人	文化・国際課(日立シビックセンター)
27	茨城大学	オープンラボ	茨城大学工学部 湊研究室学生による修士論文、卒業論文の研究のシステム展示とデモンストレーションを行い、来館者が各種の学習支援システムを体験した。	1 実施期日 令和6年8月27日(火) 2 内容 研究内容「地震がはかれる加速度センサ」など様々なセンサを見てさわっての体験 3 参加者 延べ20人	文化・国際課(日立シビックセンター)
28	茨城大学	オープンラボ	茨城大学工学部 梅津研究室の学生による修士論文、卒業論文の研究のシステム展示とデモンストレーションを行い、来館者が各種の学習支援システムを体験した。	1 実施期日 令和6年9月28日(土)、29日(日) 2 内容 (1) 写真入りクイズの印刷 (2) 文字を用いたメディアアートの実演と印刷・配布 (3) 床プロジェクションによる月の満ち欠け・重力場の体験	文化・国際課(日立シビックセンター)
29	茨城大学	オープンラボ	茨城大学工学部 梅津研究室の学生による修士論文、卒業論文の研究のシステム展示とデモンストレーションを行い、来館者が各種の学習支援システムを体験した。	1 実施期日 令和7年1月11日(土)、12日(日) 2 内容 (1) 写真入りクイズの印刷 (2) 文字を用いたメディアアートの実演と印刷・配布 (3) 床プロジェクションによる月の満ち欠け・重力場の体験	文化・国際課(日立シビックセンター)
30	茨城大学	女性デジタル人材育成講座	茨城大学准教授とサポート講師の学生2名を招き、プログラミングの基礎知識の習得やプログラミング体験を通じて、今後デジタル分野への就労に向けた学びのきっかけとなる講座を開催した。	1 開催日 令和6年11月27日、12月4日、11日、18日(全4回) 2 内容 「わたらしい」働き方を目指して プログラミングを学ぼう 3 参加者 延べ66名(託児1名)	女性若者支援課

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
31	茨城大学	リカレント教育連続講座2024	茨城大学教授を招き、リカレント教育連続講座として、自分らしくあるために経済社会の本質を見極める視点を学ぶための講座を開催した。	1 開催日 令和6年11月16日(土) 2 内容 「経済学・社会情報学」 もっと自由な”あなた”になるために 知っておきたい経済社会の今 3 参加者 18名(託児1名)	女性若者支援課
32	茨城大学	日立版リコチャレロールモデル講座2024	理工系分野に興味を持ち、進路選択する女子学生を増やすため、学生を対象に理工系分野の体験講座を開催し、事業協力として工学部学生3名が参加した。	1 開催日 令和6年8月21日(水) 2 内容 講座運営サポートおよびロールモデルとしての体験談話 3 参加者 7名	女性若者支援課
33	茨城大学	男女共同参画セミナー	3月8日の国際女性デーに合わせ、一人ひとりが個性や自主性を尊重しあいながら明るく元気に活躍できる未来の実現を目指し、今できることを考えるための講演会を開催。	1 開催日 令和7年3月2日(日) 2 内容 「女性の活躍が明るく元気な未来を拓く ～国際女性デーによせて～」 3 参加者 25名	女性若者支援課
34	茨城大学	公立幼稚園等特別支援教育担当者研修	公立幼稚園等知的・情緒障害児通級学級(さくら組・にじ組)の指導に当たる教諭等に対して、茨城大学教育学部障害児教育教室の准教授等から指導や助言を受けた。	1 実施期間 令和6年5月～2月(年間14回) 2 実施内容 (1) さくら組・にじ組担当教諭等の指導内容に関する助言(ケース検討) (2) 幼稚園教諭等を対象とした特別支援教育に関する研修会 (3) 支援を要する児童の保護者に対する研修会	子ども施設課
35	茨城大学	常陸多賀駅周辺地区整備事業	常陸多賀駅周辺地区整備事業の周知を図るとともに、駅周辺施設整備を契機とした賑わいの創出と持続可能なまちづくり体制構築のため、演習授業への参画やまちづくりについての意見交換等を行った。	1 開催日 令和6年4月26日(金)から7月19日(金)まで 2 題目 茨城大学工学部都市システム工学科「社会基盤設計演習Ⅰ」 3 内容 学生による常陸多賀駅周辺地区や公共交通に関する課題解決策の立案支 援及び意見交換の実施	常陸多賀駅周辺地区整備課
36	茨城大学	産学連携等研究開発補助事業	県北地域中小企業が大学等と共同研究契約等を締結して実施する研究開発に係る経費を補助した。	1 支援件数 7件 2 主な内容 湿度スイング法を用いた大気からのCO2回収装置の開発 等	商工振興課
37	茨城大学	地域中小企業と研究開発人材との人材交流のためのインターンシップマッチング支援事業(県北地域牽引産業・中核企業創出事業)	学生による地域中小企業へのインターンシップのマッチング支援を実施した。	1 実施期日 令和6年4月から令和7年3月まで 2 実施件数 24件	商工振興課

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
38	茨城大学	クマ舎における暑熱対策の効果とDLCによる行動評価の可能性	行動評価の基礎となる飼育下のクマの自動行動追跡の可能性について明らかにする	1 調査対象 ツキノワグマ2頭、ヒグマ2頭 2 調査方法 (1) 暑熱対策の冷却装置使用時における行動追跡評価 (2) 暑熱対策の冷却装置不使用時における行動追跡評価 (3) 調査中に撮影した動画の一部をDEEPLABCUTにより自動行動追跡評価	かみね公園管理事務所
39	茨城大学	飼育下のキリンにおける繁殖制限隔離法の影響調査	動物園における繁殖管理は、推進と制限の両方を考える必要がある。繁殖制限法としては去勢等永続的制限法と接触制限等による一時的制限法がある。 キリンにおける一時的繁殖制限法の影響に	1 調査対象 アミメキリン 2 調査内容 (1) 隔離条件による展示時間の行動への影響 (2) 隔離条件による夜間行動への影響 (3) 隔離条件によるストレス強度の評価	かみね公園管理事務所
40	茨城大学	ウミウの遺伝的多様性の解析	ウミウの種の多様性に関する情報がないため、DNA解析により遺伝的多様性を調査した。	1 調査対象 ウミウ 2 調査内容 ウミウの各個体から血液を収集し、抽出したDNAを用いた解析	かみね公園管理事務所
41	茨城大学	図書館資料の相互貸借	市立図書館と大学図書館において、所蔵資料の相互貸借を実施した。	1 大学からの借用 34件 2 大学への貸出 1件	記念図書館
42	茨城大学	ひたちシーサイドマラソン事業	茨城大学陸上部学生が競技補助員として運営に関わった。	1 開催日 令和7年11月17日 2 内容 競技運営補助(20人)	スポーツ振興課
43	茨城大学	教育ボランティア支援事業	茨城大学に教育ボランティア募集案内の協力を依頼し、応募した学生を採用した。学生は市内小・中学校、特別支援学校で学習指導の補助等のボランティア活動を行った。	1 実施期日 令和6年4月から令和7年3月まで 2 採用者 9人 3 採用実績(校種別) (1) 小学校14校 (2) 中学校3校 (3) 特別支援学校1校	指導課

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
44	常磐大学	教育ボランティア支援事業	常磐大学に教育ボランティア募集案内の協力を依頼し、応募した学生を採用した。学生は市内小・中学校、特別支援学校で学習指導の補助等のボランティア活動を行った。	1 実施期日 令和6年4月から令和7年3月まで 2 採用者 2人 3 採用実績(校種別) (1) 小学校14校 (2) 中学校3校 (3) 特別支援学校1校	指導課
45	常盤短期大学	第4回発達段階に応じた子育て講座	様々な専門職の講師をお招きして子育てに関する講座を開催し、子どもの発達段階に応じた学びの場を提供した。	1 開催日 令和6年11月19日(火) 2 場所 大久保交流センター 3 内容 「親子でたのしむ『音楽あそび』-音楽と子どもの育ち-」 4 講師 鈴木 範之氏(常盤短期大学 准教授) 5 参加者 保護者24名、子ども28名	子どもセンター
46	常盤短期大学	第5回発達段階に応じた子育て講座	様々な専門職の講師をお招きして子育てに関する講座を開催し、子どもの発達段階に応じた学びの場を提供した。	1 開催日 令和7年2月13日(木) 2 場所 会瀬青少年の家 3 内容 「絵本の扉を開いて豊かな感性をはぐくむ ～親子でふれあう絵本の世界～」 4 講師 渡辺 賢治氏(常盤短期大学 准教授) 5 参加者 保護者16名、子ども15名	子どもセンター
47	筑波大学	女性のヘルスケア地域医療学寄附研究部門事業	本市の要請に基づき、筑波大学において地域医療における女性のヘルスケア全般について対応する産婦人科医療体制の在り方に関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行い、地域医療向上に寄与する。	1 実績 日立総合病院に対し、9名の産婦人科医師の派遣(派遣元:筑波大学) 2 実施期日 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで(5年間)	地域医療対策課
48	筑波大学	産学連携等研究開発補助事業	県北地域中小企業が大学等と共同研究契約等を締結して実施する研究開発に係る経費を補助した。	1 支援件数 2件 2 主な内容 (1) キャニキュレイテッドスクリュウの開発 (2) 超小型人工衛星用実証機向け太陽センサーの開発	商工振興課
49	茨城高専	産学連携等研究開発補助事業	県北地域中小企業が大学等と共同研究契約等を締結して実施する研究開発に係る経費を補助した。	1 支援件数 1件 2 主な内容 RIH超解像レーザー顕微鏡	商工振興課
50	岡山大学	産学連携等研究開発補助事業	県北地域中小企業が大学等と共同研究契約等を締結して実施する研究開発に係る経費を補助した。	1 支援件数 1件 2 主な内容 圧粉体の切削加工を対象としたシミュレーションに基づく切削条件最適化システムの開発	商工振興課
51	専修大学	日立市防災士養成講座	日立市防災士養成講座における履修科目の一つとして、講義「地震、津波への備え」「風水害、土砂災害への備え」について、鈴木比奈子助教の講師派遣を依頼した。	1 開催日 令和6年8月31日(土)、9月1日(日) 2 内容 災害発生のしくみ、災害に関する情報、災害対策、自助、共助等について 3 参加者 85名(コミュニティ関係者、市職員等)	防災対策課

令和6年度大学との連携事業の実績

No.	大学名	事業名	概要	内容実績	担当課
52	聖心女子大学	人工飼育チンパンジー乳児の群れ復帰プロセス	本研究では、1匹のチンパンジーが集団に復帰するプロセスについて観察し、どのように他個体に受け入れられるのか、集団メンバーたちと関係性に変化が生じるのかについて調査した。	1 研究対象 チンパンジー 2 調査内容 (1) 馴致期間におけるチヨに対する他個体の行動とチヨによる他個体への働きかけ (2) チヨが集団に加わることで生じるチンパンジー同士の関係性の変化	かみね公園管理事務所
53	帝京科学大学	リクガメの消化速度に関する研究	リクガメ類の消化速度を調査し、飼育環境や季節に応じた適切な給餌量等を調査する。	1 調査対象 アブダブラゾウガメ、ケヅメリクガメ、ヒョウモンガメ 2 調査方法 (1) ヒマワリの種子等を餌とともに採食させ、消化速度を把握 (2) 後日排泄される糞から種子の発券された日を記録	かみね公園管理事務所